

四国の  
「地域循環共生圏」を  
創造する！

# ローカルSDGs四国（LS四国）概要



四国の自然資本、豊かな自然環境を保全しながら、地域循環で活性化する四国の未来を創造することをイメージして、生物多様性折り紙を使った四国地図を使っています。



令和3年5月28日時点  
ローカルSDGs四国事務局

## 背景

四国は、急速に進行する人口減少や高齢化、大規模自然災害の発生などにより、地域の存続に関わる難題に直面しており、次世代に伝えたい地域資源や固有価値、私たちの日々の暮らしや産業活動にまでも影響を与えている。

このような四国の地域課題を解決し、地方創生の成果を確かなものとし、持続可能な地域づくりを進めていくためには、「**地域循環共生圏 = ローカルSDGs**」の達成に向けた取組を積極的に推進することが重要であると考え、この度、この取組を推進するプラットフォームとして

**「ローカルSDGs四国（略称：LS四国）」**を立ち上げることとした。（令和3年2月17日設立）



## ビジョン

### いのち輝く、青い国・四国を次世代へ

自然資源の恵み・つながりを活かし、伝え、地域・社会がそれぞれの特性を発揮しながら、連携して支え合いSDGsの目指す環境・社会・経済の調和を図りながら持続発展する活力あふれる四国地域の創造

## 行動指針

ビジョンを達成するためにローカルSDGs（地域循環共生圏）の考え方を尊重し行動します。

- 1) ローカルSDGsの考え方を実践する場づくりを進めます。
- 2) ローカルSDGsの視点をもった創り手の発掘、育成を進めます。  
※科学的根拠に基づいた調査研究、知見を活用
- 3) イノベーションの導入やESGの視点を取り入れたビジネスの創出及び地域経済循環の向上を目指します。
- 4) 自然と人が共生する循環型社会を構築し、脱炭素化へのパラダイムシフトを進めます。

## 取組内容

### ◆地域課題解決に向けた支援

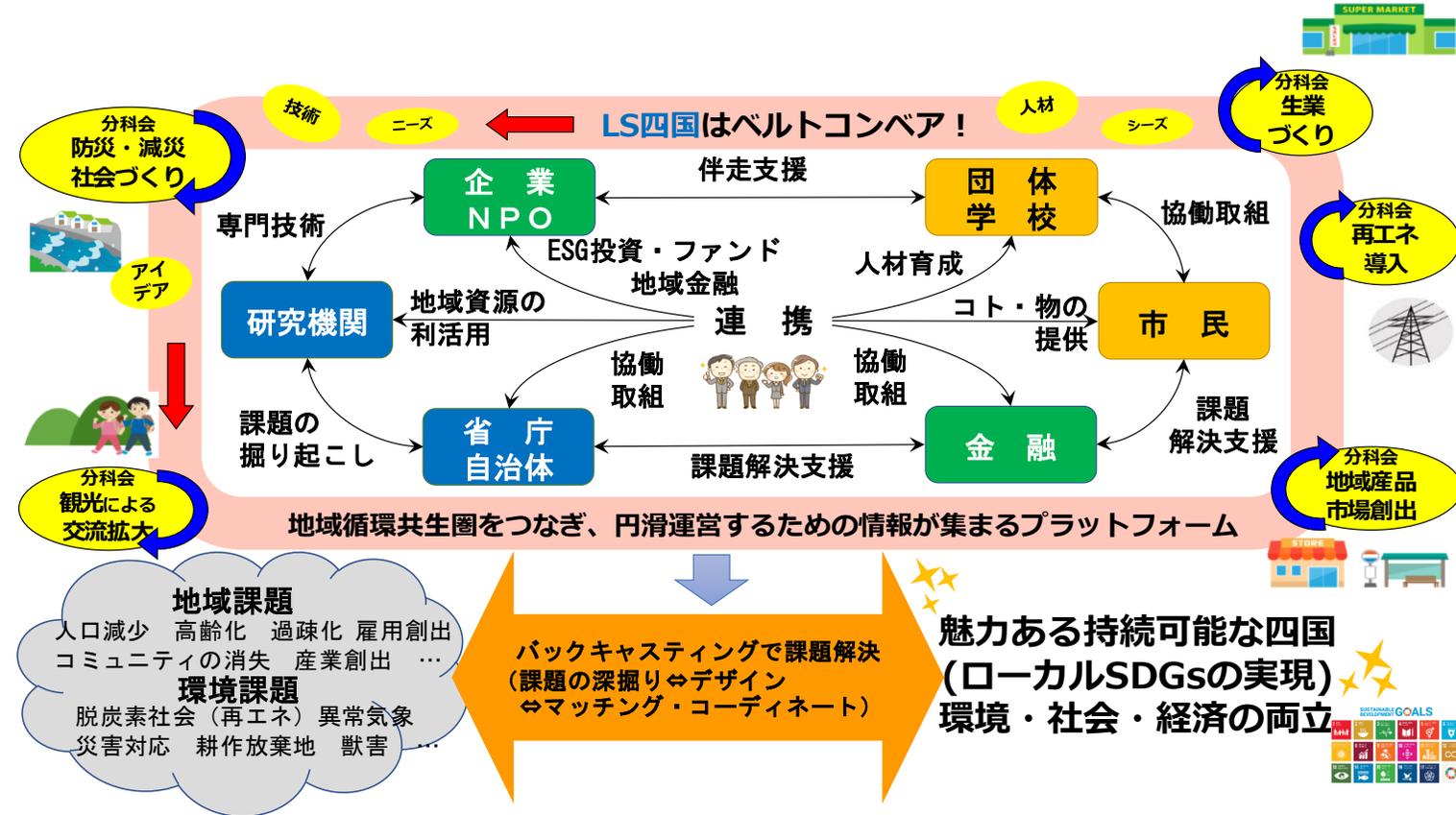
- ①地域課題解決の深掘り、マッチング支援
- ②協力団体・企業の先進事例紹介

### ◆情報収集・発信・共有

- ①フォーラム・勉強会・交流会等の開催
- ②HPでの発信、メルマガ・SNSの活用、表彰制度

### ◆ローカルSDGsの視点をもった創り手の育成

- ①分科会活動支援、研修、講演



# LS四国 機能・構成



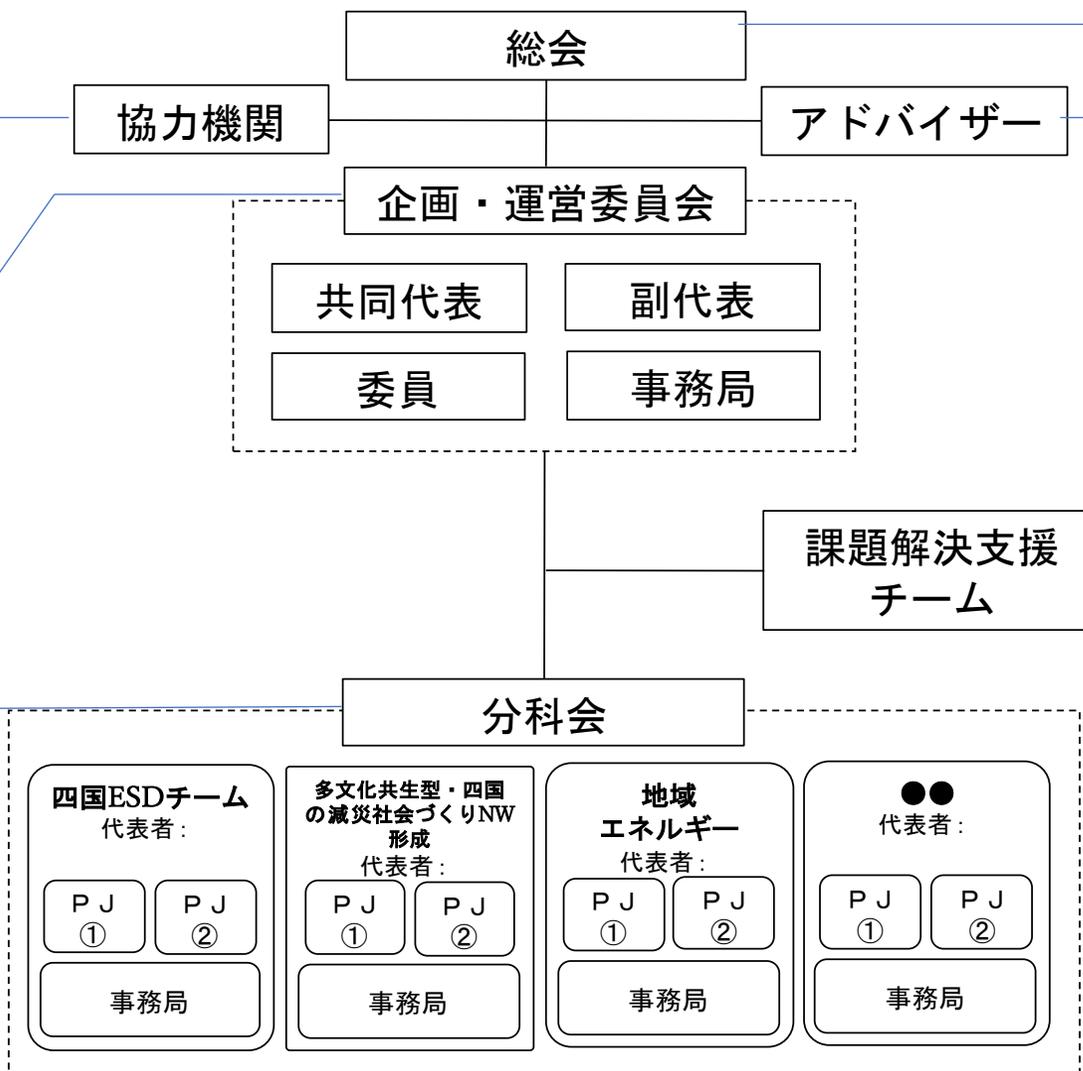
LS四国は、趣旨に賛同する団体及び個人の会員で構成する。当面の間、会員の会費は無料とする

## 組織図

LS四国に連携・協働し、有益な助言、協力及び支援を行う団体。

活動計画の策定、会員・分科会関係などの審議、フォーラム等の企画立案などを行う。  
※分科会から適宜出席

ローカルSDGsの実行役。自立型でテーマに沿った様々なプロジェクトを実施する。



LS四国の方針の決定などを行う。

LS四国に有益な助言を行う個人。

企画・運営委員会に連携・協働し、課題解決に向けた課題深掘り・マッチング及びESG推進、並びに助成及び投融資等の支援を行う。

## 企画・運営委員会 の運営体制

### 共同代表

村田 武 (株)愛媛地域総合研究所代表取締役、九州大学名誉教授)

酒向 貴子 (環境省中国四国地方環境事務所四国事務所長)

### 副代表

島田 治男 (香川県中小企業家同友会 副代表理事)

小林 秀弥 ( (独) 国際協力機構四国センター (JICA四国) 所長)

### 委員

谷川 徹 (四国生物多様性ネットワーク事務局)

笠井 蒼子 ( (株) r e クラレット代表取締役、 (特非) 徳島の働く女性を元気にする会理事長)

徳島県危機管理環境部グリーン社会推進課長

香川県環境森林部環境政策課長

愛媛県県民環境部環境局環境政策課長

高知県林業振興・環境部環境計画推進課長

### 事務局

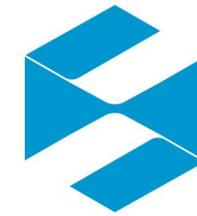
環境省中国四国地方環境事務所四国事務所

四国環境パートナーシップオフィス

## 協力機関

四国財務局

農林水産省  
中国四国農政局



経済産業省  
四国経済産業局

国土交通省  
四国地方整備局

四国運輸局

消費者庁  
新未来創造戦略本部



日本政策金融公庫

## ◆ 四国ESDチーム

事務局：四国ESDセンター

- 教育を基軸とした取組内容の検討
- ESD拠点ネットワークとの協働

ESD for 2030  
SDGs達成に向けて活動を展開！



・教育を基軸とした  
取組内容の検討  
・ESD拠点ネットワーク  
との協働

フェアトレード  
商品開発  
ESD・SDGs  
エコツアー  
バーチャル  
ESD大学

目指せ  
持続可能な  
四国！

連絡会の開催

メーリングリスト  
運用による  
最新情報の発信

4

## ◆ 地域エネルギー

事務局：愛媛県中小企業家同友会環境経営委員会

- 四国の資源を活用した再エネの導入
- 健康で心豊かな暮らしの実現の事業化

【取組内容一例（予定）】

- ・四国内の再エネ事例の調査。
- ・内子バイオマス発電所、高知での小水力発電、各地での営農型発電等を四国内に水平展開する。
- ・分科会メンバー及び一般市民向け再エネ学習会の実施。
- ・太陽光、小水力、バイオマス、バイオガス等、事業化に向けての発電方法の検討。
- ・検討を踏まえた再生可能エネルギーの事業化。
- ・地域電力会社の設立。



## ◆ 多文化共生・減災ネットワーク（設立準備中）

事務局：NPO法人えひめグローバルネットワーク

- 四国の関係者のネットワークづくり
- フェーズフリーの外国人支援体制づくり
- ・在住外国人を含む災害弱者支援や地域の防災・減災能力の向上、減災事業連携・協働を目指す。
- ・四国内関係主体との連携により四国版・災害ボランティア支援団体ネットワーク（SVOAD）づくりを目指す。

## ✓ SDGs/ESGを知り、体験でき、SDGs人材の育成ができる

- 例) ・ SDGs/ESGを知る・体験することができる勉強会への参加
- ・ SDGs/ESG経営を自分事化することで、どんなビジネスチャンスが生まれるかを知る先進事例の紹介
  - ・ 多様なビジョンを持ち、主体的に地域課題解決に取り組む人材（SDGs人材）の育成の場の提供

## ✓ 地域課題解決に向けたマッチングチャンス（支援）

- 例) ・ 地域課題解決に向けた課題の深堀り、マッチング支援
- ・ アドバイザーや協力機関などからの助言・協力

## ✓ 情報収集・発信・共有

- 例) ・ 官公庁や支援団体の助成制度等の紹介（特に環境省事業）
- ・ HPやSNSなどを活用した、会員の皆様の取組の四国内外への横展開
  - ・ 表彰制度によるSDGsやESGの取組に対しての評価の見える化

## ✓ 課題解決に向けた仲間づくり・ネットワークづくり

- 例) ・ 分科会などで同じ地域・テーマで課題解決に向けて頑張る仲間づくり・ネットワーク構築

**当面の間、  
会費は無料！**

**会員になりたい！**

**もしくは**

**先行の各分科会に協働して取り組みたい！**

**分科会を立ち上げたい！**

**という主体（団体）様を募集します**



● ローカルSDGs四国ホームページ

<https://ls459.net/>

【問い合わせ先】

● 環境省中国四国地方環境事務所四国事務所環境対策課

TEL: 087-811-7240、Eメール: info@ls459.net

● 四国環境パートナーシップオフィス（四国EPO）

TEL: 087-816-2232、Eメール: info@ls459.net

## 入会申込書

ローカルSDGs四国へ入会を希望される方は、こちらのフォーマットをご利用ください。

[Excel] LS四国入会申込書 [ダウンロード](#)

[PDF] LS四国入会申込書 [ダウンロード](#)